PrimeDesk®

SCSK
SCSKサービスウェア

PC調達から運用・回収までワンストップ

PD-LCM サブスクリプション

調達も、故障対応も、回収も。
結局ぜんぶ、情シスが窓口。
本来の仕事が、進まない。

機種選定の複雑化
調達先との調整も大変
費用も納期も読めない

「PCが動きません」で
作業が中断
一次対応はいつも情シス



退職者端末が回収されず残る
所在不明で台帳と整合しない

いま、PC ライフサイクル管理が“限界”を迎えています

01
更改の“山”が繰り返す
Windows 10 EOL で調達が集中。
数年後に大量更改の波が来ます。

02
価格も納期も読めない
為替・部材の影響で単価は上昇、納期は長期化。予算が立てにくい。

03
情シスに人が足りない
DX やセキュリティに注力したいのに端末対応に時間を奪われる。

PC調達 ＋ LCM（運用）



調達・キッティング・資産管理・保守運用・回収まで“1 台あたり月額”で。

コストを平準化
更改期に集中していた支出を月額へ。
台数の増減にも月額が追従します。

情シス工数をゼロへ
窓口はひとつ、責任もひとつ。調達から撤去まで当社が自社完結します。

資産と情報を守る
資産を常時可視化。撤去時はデータ消去証明書を発行します。

ワンストップだから、コア業務に集中できる

PD-LCM サブスクリプション サービス紹介



こんなお困りごと、ありませんか？

情報システム部門で、いま最も多く聞かれる声です

現状のお困りごと	PD-LCM サブスクリプションなら
調達・構築・保守・撤去でベンダーがバラバラ	1 契約・1 窓口。調達から撤去まで当社が自社完結
更改の年だけ多額の予算が必要で、稟議が通らない	1 台あたり月額でコストを平準化。予算化しやすい
入退社・拠点変更のたびに端末の手配と調整が発生	台数の増減に月額が追従。必要な分だけ利用できる
台帳と実機が合わず、退職者端末の回収も追えない	資産を常時可視化し、月次レポートで状況をご報告
廃棄時のデータ消去を「証明」できていない	回収・データ消去・証明書発行までを標準で提供

これらを “1台あたり月額” のワンストップで解決します

サービス提供範囲 — すべて月額に含まれます

調達 ▶ キッティング ▶ 配送・設置 ▶ 資産管理 ▶ 保守運用 ▶ 回収・データ消去

オプション：IT ヘルプデスク ／ 脆弱性対応（月額に追加可能）

BPOベンダーだから提供できる、4つの強み

1 窓口ひとつ、責任ひとつ
調達・構築・運用・撤去を自社完結。ベンダー間の“すき間”で止まる問題を起こしません。

2 「金融」ではなく「運用」が本業
リースとの違いは運用品質。SLA に基づく対応と、月次の改善提案までを標準提供。

3 メーカー中立のマルチベンダー調達
機種を縛らずコスト・納期の最適解を提示。既存の混在環境もそのまま継承できます。

4 セキュリティ部門を併設
脆弱性診断・SOC/CSIRT・教育を同一社内に保有。資産管理をセキュリティ対策にまで高めます。

先行発注スキーム

供給不足と価格高騰に備え、あらかじめ機器を確保。
必要な時に、現在の低価格で導入できる仕組みです

注文は「今」、支払いは「利用開始時」から

- 市場変動リスクから予算を守る
- 在庫リスク・保管コストを当社が負担



無料ご相談フォーム

SCSKサービスウェア株式会社
PrimeDesk事業本部 ITO・セキュリティサービス部
〒135-0061 東京都江東区豊洲3-2-24 豊洲フォレシア12F
03-5339-3078
https://www.scskserviceware.co.jp/contact/